

TikTok 集客術【第3章】

第1章でアカウント作成から動画投稿まで、第2章ではバズらせるコツと投稿頻度について理解してもらえたかと思います。

・動画講座⑥-3「第3章: BAN 対策～サクラコメントの仕方」
も合わせてご覧ください→[TikTok 攻略動画講座ページ](#)

目次

①BAN について

②アカウント所持の注意点

③具体的なサクラコメントの仕方

BAN については特に重要項目なのでしっかり目を通しておいて下さい。

①BAN について

TikTok には

1. アカウント自体が BAN になる「アカウントバン(垢 BAN)」
2. 動画の再生数が伸びなくなる「シャドウバン」

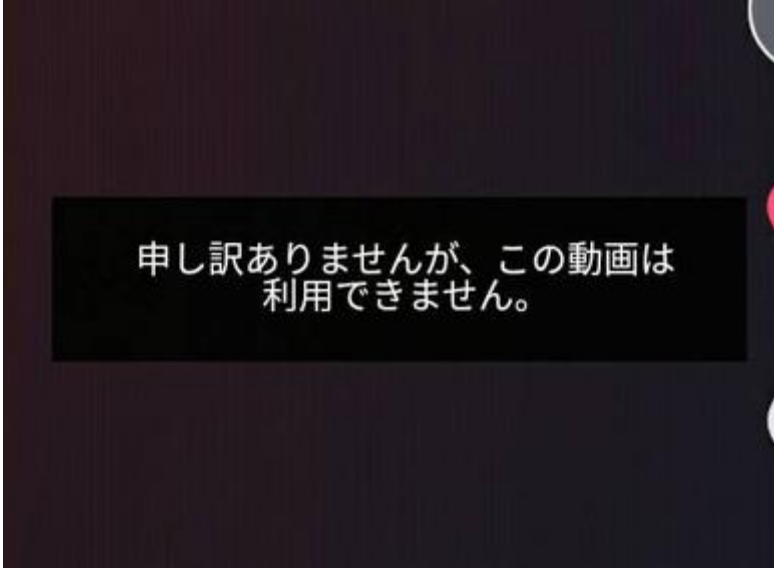
の2つの BAN が存在します。

垢 BAN について

垢 BAN はコミュニティガイドラインに違反して動画削除が繰り返されるとアカウント自体が BAN されます。

なので、動画が削除される原因を以下に解説します。

動画が削除される原因



申し訳ありませんが、この動画は
利用できません。

①露出が激しい

エロ垢に誘導する場合、どうしてもセクシーな動画を上げたくなるものです。

しかし、X、youtube、Instagram、TikTok の 4 大 SNS の中で TikTok が最もアダルトに厳しいので、露出が激しいとすぐ削除されます。

なんならそんなつもりで上げてなくても理不尽に削除されます。

「胸の谷間」「肩の露出」「セクシーな服」に気を付けましょう。

画面半分以上が肌色でもアウトとされています。(平気な場合もあります)

また、卑猥な言葉を付けるのもダメです。微エロを取り扱う場合は気を付けてください。

再生されないと思ったら胸の谷間やお腹の肌など写っていないか疑いましょう。

女優(3次元)とキャラクター(2次元)も削除されるボーダーラインが異なるので、この辺も是非検証してほしいところです。**2次元の方が判定緩い**です。

②危険行為

バンジージャンプ、車の上に乗る、などの危険行為が描写されている動画は削除されます。

③迷惑行為

良い子が真似すると困る動画は削除されます。話題になった寿司ペロ事件とか NG ですね。

自分がやってるわけではないにしても TikTok に上げるとペナルティを食らい兼ねないので気を付けてください。

④外部誘導

あからさまな外部誘導系の投稿は削除されます。

もし動画削除されたら？

絶対に「異議申し立て」してください。

TikTok は X と違って異議申し立て時に文を打つ必要がないのですぐ申し立てられます。

理不尽な削除だった場合、結構解除してくれます。

端末 BAN について

垢 BAN を繰り返すと、今度は端末 BAN といってその端末で一切 TikTok ができなくなるので注意してください。

注意の仕方は、垢バンされる前に「アカウント警告」が出るので、その警告を確認してください。

警告が出たらアカウントの運用をやめて別のアカウントで運用を始めれば垢 BAN は免れます。

端末 BAN の直し方

もし端末 BAN になったらかなり強力な BAN なので、アンインストールしても何しても基本的にその端末では使えなくなりますが1つだけ手段があります。

それは**端末自体の完全リセット**です。

端末を「出荷時に戻す(リセット)」を行うと再び TikTok ができます。

ただリセットは端末内のデータが全て削除されるため、TikTok 用で端末を別で所持している場合にしか使えないのでご注意ください。

シャドウバンについて

動画削除のほかにシャドウバンが存在します。

シャドウバンは垢 BAN になる恐れはないですが、せっかく投稿した動画が全く再生されないという事態に陥るので注意が必要です。

TikTok の場合、次の2つの単位でシャドウバンになります。

- ①アカウント単位のシャドウバン
- ②動画単位のシャドウバン

①は例えば「すべての動画が 100 再生しか行かない」とか「今まで 10000 再生とか取れていたのに、こここのところずっと 400 再生が続く」など。

全体的に動画の再生が伸びないと感じたらアカウント単位でシャドウバンになっている可能性が高いです。

放置したら直りますが、何日放置するかはマチマチで分かっていません。

シャドウバンの解除を待つより新しくアカウントを作った方が早いです。

もし新規でアカウントを作ってもシャドウバンになるようだったら以下を試してください。

- ①一度キャッシュ削除して再インストールして作り直す
- ②アカウントを作ったら 10~30 分視聴してコメントしたりいいねなど反応する
- ③1日放置する

いずれかを試してください。特に②は有効です。

②の動画単位でのシャドウバンですが、TikTok はXと違って動画単位でシャドウバンが起こります。

10 再生以下ならほぼ確実にシャドウバンになってると思ってください。

(50 再生とかだと動画の質の問題も考えられます)

例として、動画を 5 本上げて次のような再生数だった場合

動画①再生数 10→シャドウバン

動画②再生数 1000→シャドウバンじゃない

動画③再生数 230→シャドウバンじゃない

動画④再生数 100→シャドウバン or 動画の質が悪い

動画⑤再生数 130→動画の質が悪いだけかもしれない

という判断ができます。

動画がシャドウバンになる原因は以下です。

①他の人がすでに投稿している

切り抜き動画などを投稿する際に、youtubeshorts などから拝借してくる場合があります。この時、既に別の人が投稿していた場合シャドウバンが起こります。

例えば「ピタ止め動画を youtube から取ってきたのに TikTok で全然再生されない」という現象が起こったら、おそらく既に投稿されているか同じ画像が使われている可能性があります。

②似た画像や動画を短時間で上げている

同じような内容の投稿を短時間で上げるとシャドウバンになります。

③同じ端末でアカウントを作りすぎる

TikTok アカウントは同じ端末内で 8 個まで作成可能です。ですが、アカウントを作りすぎるとシャドウバンになりやすいとも言われています。

この辺りは人によって証言が違うので、この後に語る「アカウント所持の注意点」を参照してください。

④同じ端末でサクラをする

例えば垢 A で動画を投稿して垢 B で「この人の Twitter ヤバいから見てみ」みたいなサクラをします。

この時、端末が同じなのが TikTok 側にバレると、アカウント全体の評価が下がり動画が再生されにくくなると言われています。

バレない場合もありますが、確実性を求めるなら別のスマホや PC などからサクラをしましょう。

⑤1つのアカウントを複数端末でログインする

例えば垢 A をスマホと PC の両方でログインするとシャドウバンになりやすいと言われています。

出来れば1つのアカウントは1つの端末だけで運用しましょう。

⑥アカウントを開設してすぐ運用する

いきなり動画を投稿するとシャドウバンになりやすいと言われます。

まずはアカウントを登録したら10分以上TikTokを視聴して数時間ほど開けましょう。そうすることでTikTok側に個人ユーザーが運用していることを認識させます。

※最近では垢を作成していきなり投稿しても再生されることが確認されているので、絶対ではないです。

※挙げた原因全てはあくまで可能性です。必ずしもそうであるとは限りません。

上記以外で再生がまったく取れないとき

シャドウバン以外にも、通報されてたり動画が削除されたりするとアカウント自体にペナルティが課せられて再生が取れにくくなることがあります。

この状態も「何個も動画を上げてても再生数が取れない」という状態になるので、見切りをつけて他の垢を作った方がいい時もあります。

その他だと、全然露出してないのに AI が「性的描写」と判断したり、他の人の動画と類似している場合もシャドウバンになることがあるので、こればかりは運が絡みます。

シャドウバンにならない例外

いくつかシャドウバンについて話しましたが、あながちそうでもない部分もあります。

↓ 実体験をもとに書き出しておきます。

- ① TikTok に既に投稿されている動画でも過去の投稿であれば再生される。
- ② 同じ画像でも動画モードからフォトモードに変えただけで再生される。
- ③ 背景に別の動画を挿入して、そこに重ねるように動画を入れる。
- ④ 同じ画像や動画でも絵文字を挿入すると再生されることがある。
- ⑤ 一度に同じ画像や動画を複数個連続で上げてても再生される。

一番ベストなのは新たな動画を作成して投稿することですが、どうしても時間がない時に使いまわす場合は参考にしてください。

①については、どのくらい過去かはまだ紐解けていませんが、だいたい 2 か月前とか半年前くらいなら再度上げててもシャドウバンになりにくいです。

TikTok の動画をダウンロードできるサイトを教えておきます → [SSSTIK](#)

(リンクが切れる可能性があるので、その場合は「TikTok 保存」とかで調べてみてください)

過去にバズっている動画を拝借してフォロワーや再生数を増やすという手も結構効果的です。

③は例えば、まず手元で適当に撮影した風景動画などを選択し、編集画面で本来の動画を重ねると再生されることがあります。

④については、絵文字を挿入することで AI が別動画であると判断するからだと思います。

胸の谷間があるような動画でも絵文字で隠せばシャドウバンされずに済みます。

⑤については、同じ画像や動画でも一気に連続で上げればそれぞれ再生が取れますが、再生数が分散しているような感覚があるのであまりおすすめはしません。

BAN については以上です。

あくまで先人たちのデータと私自身の実体験を基にした資料です。あまり鵜呑みにし過ぎず参考程度にしてください。「自分で実験すること」が何より大事です。

アカウント所持の注意点

シャドウバンの項目で「アカウントを作りすぎるとシャドウバンになる」という話をしました。

それについて解説します。

不確定なデータ

TikTok は 1 端末当たり 8 個のアカウントを所持できますが、次のような証言があります。

- 1 端末あたりの所持数を 6 個以上作るとシャドウバンになりやすい
- 7 個以上作成しても特に問題は見受けられない

色々な人のデータを収集しているところのように賛否両論に分かれています。

これは私自身も多少感じるのですが、5 個以上作ると再生が取れにくい感覚が何となくあります。

ただ、確実性がない話なのでアカウントをたくさん作っても問題なく運用できる人はできるでしょう。

結局は動画の質や投稿数によるものではあるので、あまり気にすることもないかもしれません。

一応私自身、1 端末あたり 4 垢で運用しています。

もし「アカウント 7 個作って、そのうち 2 個は必ずシャドウバンになる」という場合、5 個のアカウントは成功していることになります。

こう考えると 4 個を所持するより動画の再生が取れやすいですね。

ハッキリせず申し訳ないですが、TikTok は本当に謎が多いため、こればかりは運用してみてもらうしかないです。

時間がない方は 2~3 垢くらいで止めて、動画作りに没頭した方がいいかもしれません。

色々実験したい方は 5 個以上作って運用してみてください。

新規アカウント作成の考え方

さて例えば4垢で運用していた場合、運用していたアカウントの1つがBANされたとします。

ここで新規アカウントをさらに作成するわけですが「運用していた4つのうちどれかが垢BANされて、次のアカウントを作ったら5アカウント目にカウントされるのか？」という疑問です。

5個6個とたくさんアカウントを作っても良いと思ってる方なら関係ない話ですが、もし4垢で止めておきたいと考えているならこういった疑問が出ますよね。

これについては「YES」です。

垢BANされてアカウント数が減っても、次にアカウントを作ったら5アカウント目にカウントされているようです。

ここが気になる方は次の方法を試してください。

新アカウント作成時「キャッシュ削除法」

TikTokは「その端末がどんな垢を運用しているのか」の把握はキャッシュで行っているとされています。つまりキャッシュを削除すればTikTok側は端末とアカウントが紐づけられなくなります。

これを利用すると、5個目以降のアカウントを作ってもシャドウバンにならずに済みます。

例えば

垢A,B,C,Dの4つを運用していて垢Aと垢BがBANされたとします。

ここでもしそのまま垢E,Fを作ると、TikTokは「この端末は垢A,B,C,D,E,Fの6つを運用している」と認識します。

しかし、キャッシュを削除して再インストール後に新しく垢 E,F を作って、一度ログアウトされた垢 C,D で再ログインすれば、TikTok 側に「この端末は垢 C,D,E,F の 4 つを運用している」という認識をさせられます。

これでれっきとした 4 つのアカウント運用として運用が再開できるわけです。

もしも、多くアカウントを作成してシャドウバンになるような手ごたえがある方は、この方法を取ってください。

具体的手順

※この手順を試す前に必ず既存アカウントのユーザーID とパスワードを記録してください。再ログインする工程があります。

①まず TikTok アプリのアイコンを長押しして「キャッシュ削除」を押してキャッシュを削除します。

「キャッシュ削除」が出てこない場合は「アプリ情報」を開いてください。

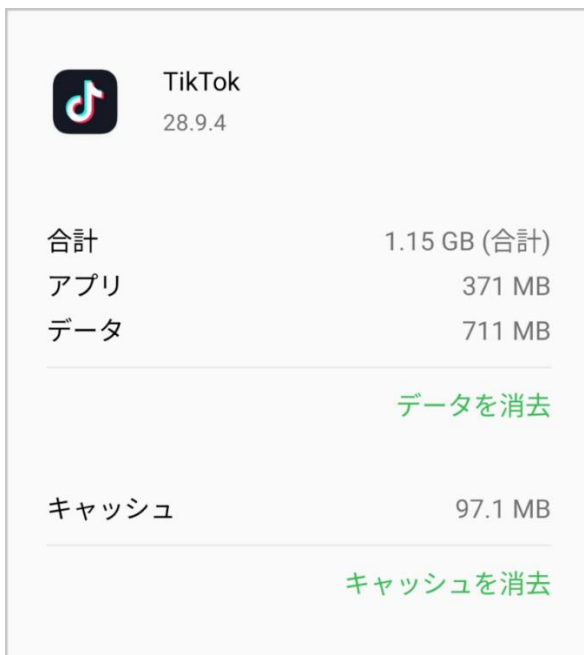
スマホの設定から→アプリ→アプリ管理→TikTok を選んでもアプリ情報が見れます。



②「ストレージ使用状況」を押します。



③「キャッシュを削除」で削除します。（「データの削除」もできればやっておくといいです。投稿などは消えませんが、なんとなくデータが消えそうで恐ければやらなくてもいいです）



④キャッシュを削除したら TikTok をアンインストールして、アプリストアから再インストールしてください。

⑤TikTok を再インストールしたら起動して新アカウントを作成します。今までのアカウントも再度ログインし直して運用を再開してください。

少々面倒ですが、この行程でアカウント所持数によるシャドウバンの懸念を捨てられます。

以上です。かなり BAN 対策の知識が付いたと思うので、後は動画が消されないように運用していきましょう。

ちなみにこれでもアカウントがシャドウバンになるようなら端末自体を集荷時の状態にリセットするしかないと言われてています。

③具体的なサクラコメントの仕方

では本章最後にサクラコメントの仕方を解説します。

動画がバズれば何もしなくてもユーザーは X に流れてきます。

しかし、誘導をした方が良いでしょう。

別端末からサクラを行きましょう。

⇨例

垢 A→動画投稿

垢 B→「この人の X ヤバいww」などのコメント。

これを残すか残さないかで X への流入率はけっこう変わります。

サクラをするタイミングについては動画がバズり出してからで問題ありません。
(全ての動画にサクラをすると大変です)

⇨以下 3 つほどサクラをする際のコツを書き出しておきます。

①ジャンルによって文を変える

ただやみくもに「X やばい」とか「X 見た方がいい」みたいにコメントしてもいいですが、そのジャンルにあったコメントを考えた方がいい場合があります。

例えば

衝撃映像(釣り)系→「この人の X に答えがあった」

微エロ系→「X でこの子の動画見れるよ」

3次元ピタ止め→「止められない人 X に画像あったよ」

2次元ピタ止め→「勇者よ。X にかなりあるぞ」

などです。

2次元のピタ止めについてはやっていると分かりますが、ユーザーが「勇者よ。ここはまあまあある」とか「勇者よ。ここにはない先へ行け」とか言います。

これはつまりユーザーたちにエロい画像があるかないかを言っています。(最初の頃は意味が分かりませんでした)

おそらく2次元のピタ止め系で流通しているやり取りなんだと思います。なのでそれに便乗して「勇者よ。ここにはないが X にかなりある」とか言うと X を見に来ます。

このようにジャンルやユーザーの質によって文言を変えることで流入率が変わります。

ちなみに X ではなく Twitter って書きたい場合は「Twitter」と書くとフィルタがかかりやすいので「ツイッター」って書いた方がいいです。

コメント欄を見てフィルタがかかってたら「承認」してください。承認しないとコメント欄に表示されません。

また、頻繁過ぎるサクラコメントは控えましょう。

理由は別端末を使っていたとしても、アカウント同士頻繁にサクラをしあっていると目を付けられる可能性があるためです。

もしコメントしすぎて再生数が止まってしまうようなら控えるようにしてください。

1 動画に対して 1 コメントくらいなら問題ないです。

②コメント以外のアクションもしておく

TikTok がバズる要因としてコメント率の他にいいね率やシェア率などもあるので、

別アカウントで訪れた際にはコメントをするついでに

- ・アカウントフォロー
- ・いいね
- ・保存
- ・シェア
- ・動画のフル視聴

の 5 つをするようにしてください。

シェアについては実際にシェアしなくても、LINE を開くだけだったり URL をコピーするだけでもシェアになります。

③別端末でサクラをする

シャドウバンの項目でも話しましたが、同端末内でサクラをすると TikTok 側に自演がバレて再生数が伸びにくくなることがあります。

なので、サクラをする場合は別端末から行ってください。

PC を持つ人は PC でアカウントを作ってサクラをやるのもいいです。

端末を1つしか持っていない方は端末を買ってもらうのがいいですが、もし金銭的に余裕がない場合は一旦サクラは諦めて動画をバズらすことにこだわるか、あえて同端末内の別垢でサクラして実験してみるなど試すしかないですね。

ちなみに私は端末を6個所持しています。ブックオフで5000~10000円くらいのもので買えば十分です。

稼いだお金で端末を買って、アカウントも増やしてさらに投稿数を増やしていくのがおすすめです。

初めのうちはあまりサクラにこだわらず動画をバズらせることに専念しましょう。

以上がコツ3つになります。

投稿者本人がコメントすることについて

わざわざ別端末を買ってそろえたくない方もいると思うので、本人がコメントすることについて載せておきます。

まずシャドウバンになるかどうかですが、書き方によります。

○ 良い例

「Xにおかずあるよ」「プロフから見れます」(「ロ」は漢字の「くち」を使用)

✕ 悪い例

「プロフィール見に来て」「Xにはエロいのあるよ」「リンクから飛んでみて」(カタカナの「ロ」や「リンク」という言葉を使用)

基本的にエロやプロフと発言する場合はカタカナの「ロ」は使いません。

プロフィール文に書けることであればコメント欄に書いても問題ないです。

悪い例だと下手したら消されるので気を付けましょう。

次に、本人コメントによる誘導率についてです。

結論を言うと効果がある場合とない場合があります。

「続きが観たい」と思わせたら効果あります。それ以外は怪しいので効果はほぼありません。

なので怪しさを薄れさせたい場合は、コメントしてきたユーザーに対して返信をしてあげると信用を獲得できるので怪しさが減ります。

さらにユーザーとやり取りすることで動画自体の評価も上がり再生が伸びる場合もあります。

そういった点からも「何これ？」とか「どこで見れますか？」のようなコメントが来たら返信してあげるといいです。

そういったやり取りがある中でコメント欄に本人コメントを残しておきましょう。

その他サクラコメントの注意点

サクラコメントをたくさんやって再生数が伸びなくなったという報告があります。

もしかしたら別端末でも TikTok 側が紐づけられるのかもしれませんが。

なのでサクラコメントはXのフォロワーが全然増えないなど、誘導が弱い時に使用してください。

サクラコメントした動画はピン留めしておくとも後からでも見られやすくなります。

第3章は以上となります。お疲れさまでした。

かなりの知識を頭に詰め込んだと思います。一気に覚えるのは難しいと思うので、忘れそうな項目は読み返すようにしてください。

アカウント作成→ジャンル選定→リサーチ→動画作成→BANに注意して投稿→繰り返し

この試行が何より大事です。まずは収益発生まで実践しましょう。

最後に

SNS は X もインスタも全部そうですが、常にアルゴリズムが変化しており、常にトレンドを追い続ける必要があります。

ジャンルについては古くてもいいです。アニメならドラゴンボールとか、食べ物雑学とか、おじさんをターゲットにしてあえて昔の AV 女優を紹介するとか、ジャンル選定は古くて問題ないです。

問題なのはバズる仕組みが変化していないか？ユーザーの質（動画構成の好み）が変わっていないか？という点です。

ナレーションを入れているならその喋り方の早さとか、動画自体の長さとか、テロップの位置とか、意外と細かい部分は重要です。

そしてユーザーにとって「エンターテインメント性があるか」も重要です。

盛り上がらない動画は投稿しても意味がありません。ユーザーが好む & コメントしたくなる動画はめっちゃくちゃ強いです。

そういう意味でもネタ的に話題性に乗っかるのは結構大事だったりします。

今まで使えていた手法が使えなくなることはよくあることなので、常にリサーチをかけて今バズっている動画を常に分析する姿勢が大事であることを理解しておきましょう。

ジャンルはそのまま**動画の構成を変えてみるだけでも案外再生が取れたりします。**

TikTok の中で流行っている動画を利用して、ユーザーが好みそうな動画の作りを常に意識して動画を投稿していきましょう。

その他資料紹介

●TikTok 集客術【番外編】

「ターゲット」の考え方が載っています。

最初のうちは何も考えずに好きなジャンルの動画を運用していったってOKですが、ターゲットを考えた運用は大事なのでこちら見るようにしてください。

●TikTok 運用の心得

CapCut や AI で動画を作る時に忘れてはいけない心得が載っています。

●TikTok 質問回答大全集

今までに頂いた質問とその回答をまとめた資料です。

疑問に感じる場所はかなりあると思うので、運用面で壁にぶつかることが合ったら参考にしてください。

ぜひ活用してください。